

野田物語

棋士・中村勇太郎②

戦後に本格化する

野田での囲碁

囲碁のルールは、決して難しくはありません。

白と黒の碁石を一手ずつ交互に、碁盤上に打っていきま
すが、勝つためには相手の石
を囲って取ったり、自分の陣
地を大きく囲うように置いて
いきます。

すべて打ち終えたら「地」
を数え、どちらが大きいかを
比べ勝ち負けが決ります。

さて、前号で野田での囲碁
の歴史を少しご紹介しました
が、本格的に愛好家らが集り、
団体として活動を始めたのは、
茂木房五郎(1893～197
3)や池松武之亮(1912～
1990)ら十数人が発起人
となつて結成した「野田囲碁
会」です。戦後間もない、昭和



菊川色川先生(左)と愛棋家佐々木先生(右)の囲碁対局の様子(写真提供=色川浩司さん)

21(1946)年のことでした。
会長に就任した茂木は、若
いころから囲碁に傾倒し、そ
の腕前は、アマチュアの世界
では右に出るものがないほ
どの実力を持っていました。
終戦直後、まだ混乱してい
た世の中にあつて茂木は、囲
碁を通じて人々の親睦を図つ
ていこうという志で「野田囲
碁会」の設立に臨みました。
同会は設立以降、市民会館、
興風会館、個人宅などを会場
に活動を行ってきました。
一方、茂木は新聞社の企画
戦などを自宅に招致するなど、
プロ、アマチュア問わず、囲碁
の普及にも一生懸命でした。

さらに、昭和40(1965)
年、茂木房五郎を会長とした
日本棋院野田支部が立ち上が
り、中村勇太郎九段は、野田
囲碁会や野田支部で指導棋士
として、地域での囲碁の普及
にも力を注いでいきます。
中村は、茂木との思い出を「
市内に碁席がありまして、色
川(菊之助)さんという方がや
つてた…(中略)…毎日のよう
に遊びに行つて、みなさんに
教えていただきました。その
頃、市内では右に出る者は
いなかった茂木房五郎さんに
招かれて、よく相手をした…」
と雑誌で語っています。
※文中敬称略(2月1日号へ
つづく)

12月の休日当番医

休日当番医での診療時間
外科・産婦人科=9時～22時(ただし16時～19時は除く)
内科=9時～16時(19時～22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
7日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	尾崎台クリニック(☎7127-6677)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
14日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	中本医院(☎7122-3377)	小張総合病院(☎7124-6666)
21日(日)	野田中央病院(☎7122-6161)	山縣医院(☎7125-3741)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
23日(火)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	岡田小児科医院(☎7122-2519)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
28日(日)	須藤整形外科(☎7122-1221)	東葛飾病院(☎7196-1166)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
29日(月)	山崎外科内科(☎7122-2359)	うちだ内科クリニック(☎7127-8181)	小張総合病院(☎7124-6666)
30日(火)	西村クリニック(☎7123-0050)	あら山こどもクリニック(☎7129-7149)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
31日(水)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	むらた内科循環器科クリニック(☎7127-8800)	杉崎クリニック(☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター ☎7125-1188

▼内科(小児科)=19時～22時(毎日)
▼歯科診療=9時～12時(休日)

▼1年が過ぎるのは早いもので、今月号では、今年を振り返る特集を4、5面に掲載しました。特に、今年4月からは、見直し後の新市建設計画に基づき、着実に各種事業が進められていく様子などを紹介しました▼さて、来年になります、1月9日には、まめバスが運行を開始して5周年を迎えます。これを記念して、皆さんから要望が多かった「まめバス」のチョコQの販売を予定しています。これを契機に、さらに皆様に愛される「まめバス」になることを願っています(か)

編集後記

市の木

けやき

市の花

つつじ

市の鳥

ひばり

人口と世帯(20.11.1現在)●人口=156,732人(+49) 男=78,795人(+36) 女=77,937人(+13) ●世帯数=60,134世帯(+89) ●市の面積=103.54km²
市報のだ 第1033号 平成20年12月1日号/発行=野田市(〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎07125-1111)/編集=企画財政部秘書広報課